

●各種お取り付けを行います

■フットブレーキ検出へ変更

フット
ブレーキ検出

(動作確認後、必要な場合のみ)

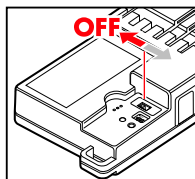


●フットブレーキ検出を行う事により、リモコンでのエンジン始動中に、フットブレーキを踏む事でエンジンを停止させる事が出来るようになります。

STEP-1

●一旦本体のパワースイッチを切ります。

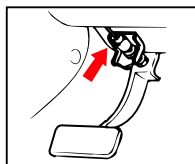
L端子配線等を行った車両は、安全センサーケーブルが本体に接続されているので、一旦外して下さい。



STEP-2

●車両のフットブレーキスイッチを探します。

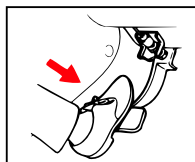
フットブレーキスイッチはブレーキアームの根元付近にあります。



STEP-3

●ブレーキペダルを踏んだ時に、約12Vの電圧が発生する線を見つけます。

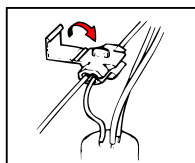
フットブレーキスイッチから出ている線の内、ブレーキペダルを踏まない時は0V、踏んだ時に約12Vになる線を見つけて下さい。(必ずテスターをご使用下さい。)



STEP-4

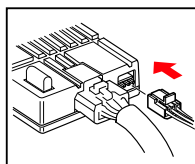
●安全センサーケーブルの白色線を接続します。

付属の安全センサーケーブルの白色線をSTEP-3で見つけた配線に付属のエレクトロタップで接続します。



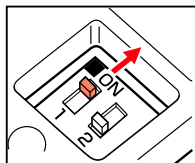
STEP-5

●安全センサーケーブルを本体に接続します。



STEP-6

●モードスイッチの1番をONにします。



OK

以上でフットブレーキ検出への変更は終了です。

パワースイッチをONにしてリモコンでエンジン始動後、フットブレーキを踏んでエンジンが停止する事を確認して下さい。



フットブレーキとは、フット式パーキングブレーキの事ではありません。又、配線の接続先は、お車のストップランプを点灯させる為の線です。



注意

接触不良がおきない様に確実に取り付けて下さい。